

中津川市の重要施策(今、お伝えしたいこと)**中津川市の借金はどのくらい！****■ 借金の残高はどれくらいあるの？**

- 全部で約 1,096 億円、市民1人あたり 128 万円です。(平成 17 年度決算)
- 1,096 億円=524(一般)+134(病院)+438(上下水道)

■ なぜ借金がふえたの？

- 快適で安全安心な生活を送るため、下水道や病院、環境センターなどを整備した借金の返済がピークを迎えています
- 国との連携による景気対策や減税対策でも借金が増えました

■ なぜ借金をするの？

- 市にお金がない事もありますが、下水道や病院建設など長く使用する施設について、今の世代だけでなく、次の世代にも負担をしてもらうため
- 借金のなかでも、国からの交付金が多く見込める有利なものを借ります

■ 借金を減らすために

- 二つの計画に基づき借金を減らします。
- 公債費負担適正化計画
 - ◇ 借金返済額を長期的にコントロールし、平成 26 年度には 17.5%となるようにします。
- 中期財政計画
 - ◇ 今後7年間の財政計画。行政改革を推進し、健全で持続可能な財政運営。

■ 借金を減らすため行財政改革をすすめます

- 収入を増やし、補助金を多く獲得します。
- 国からの地方交付税の面で有利な合併特例債、辺地対策事業債、過疎対策事業債を最大限に活用します。
- 職員を減らし、市役所力をアップします。
- 無駄を省きます。
- 市民の力もお借りします。

■ 市民サービスや事業などへの影響は

- 生活に密着したサービスは維持し、市民生活への影響を最小限に抑えます。
- 福祉政策を最優先し、教育や安全対策も確実に取り組んでいきます。
- 新市の一体感を醸成するため、情報ネットワークや下水道整備などの社会基盤の整備については市全体を見渡した優先順位付けを行い、計画的に事業に取り組んでいきます。

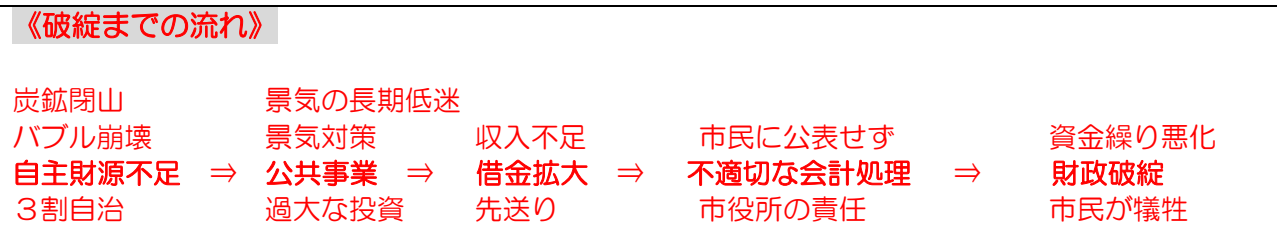
◇問い合わせ先 企画部 企画財務課 Tel.0573-66-1111 内線 333、335
電子メール：zaisei@city.nakatsugawa.lg.jp

夕張市との違いは!

中津川市は財政破綻した夕張市とは違います

■ 夕張市の破綻の原因

- 夕張市は平成18年6月、財政再建団体となることを表明し破綻しました
- 全国の自治体はバブル崩壊後、国のバックアップによる景気対策から地方債(借金)を徐々に増やして公共投資をしてきました
- 夕張市はそれに加え観光開発など身の丈以上の財政支出を行い、その一方で収入の大幅な減少への対応の遅れなどから、現在の財政危機を招いています
- また、不適正な会計処理方法により赤字の実態を表面化せず、問題を先送りして拡大させたことにあると見られています



■ 中津川市と夕張市との違い

- 中津川市は、下水道事業、病院事業などの公債費(借金)返済がピークを迎え、財政安定化の指標となる実質公債費比率が基準を超えています
- 財政状態は楽観できず厳しい状態ではありますが、だからといって直ちに破綻する状態ではありません
- 中津川市の経済力・市税収入額、地方債(借金)残高などは夕張市とかけ離れており、第2の夕張市にはなりません(※比較は下表)
- しかし、慢心することなく夕張市が破綻に至ったプロセスを「他山の石」として、更なる財政健全化に取り組んでいます

	中津川市	夕張市	備考
人口	85,356人	13,268人	6.5倍(H18.3.31)
予算規模	772.1億円	167.7億円	約4.6倍(19年度)
製造品出荷額	2,768億円	103億円	約27倍(16年度)
市税	97.3億円	9.7億円	約10倍(16年度)
一人当たり借金残高	128.4万円	155.0万円	約8割(17年度)
実質公債費比率	19.5%	28.6%	約7割(17年度)
財政力指数	0.44%	0.22%	約2倍(16年度)